

令和3年度 市の決算

問い合わせ先 財政課 ☎(248)1667



市民の皆さんが納めた税金などが、どのように使われ市の財政が運営されているのか、市の財政状況について令和3年度決算の概要を地方財政状況調査表(決算統計)に基づいてお知らせします。

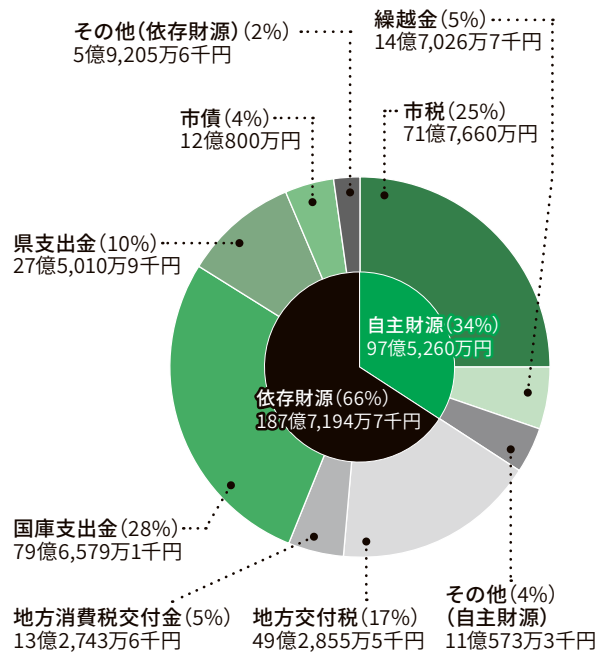
決算統計は総務省の基準により決算を分析したもので、後期高齢者医療広域連合へ派遣している職員の人件費相当分を除いています。

決算額は、御代志地区土地画整理事業や社会資本整備総合交付金事業など令和2年度中に事業が完了せずに繰り越した財源を含めた額となります。

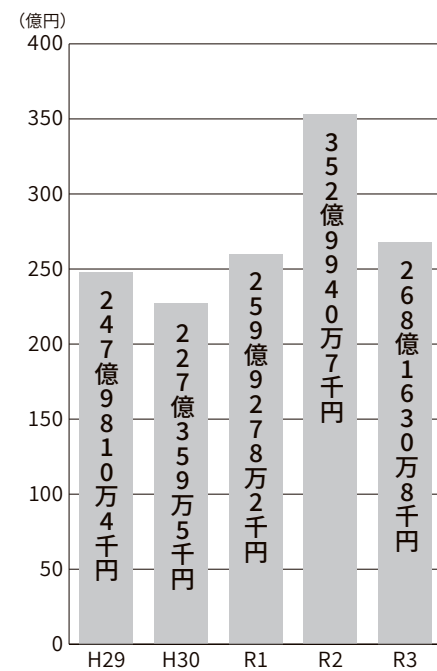
※令和3年度一般会計決算書では歳入285億3041万9千円、歳出268億2218万円となります

一般会計の歳入 285億2,454万7千円

歳入グラフ



決算額(歳出)の推移



収入の状況

一般会計の歳入は285億2454万7千円で、令和2年度に比べて82億4512万7千円(22.4%)減っています。これは、国庫支出金や市債が減少したことが主な要因です。市民の皆さんが納めた市税(市民税や固定資産税、軽自動車税など)は、令和3年度決算で歳入の約25%を占めています。



支出の状況

一般会計の歳出は268億1630万8千円で、令和2年度に比べて84億8309万9千円(24.0%)減っています。これは、特別定額給付金事業費や合志楓の森小・中学校建設事業費の減が主な要因です。また、市民一人当たり、約42万円が支出されたこととなります。

一般会計の
決算状況・
実質収支額

実質収支額は12億8592万4千円、令和2年度に比べて7064万1千円の減となりました。また、実質収支額12億8592万4千円は令和4年度予算へ繰り越しました。

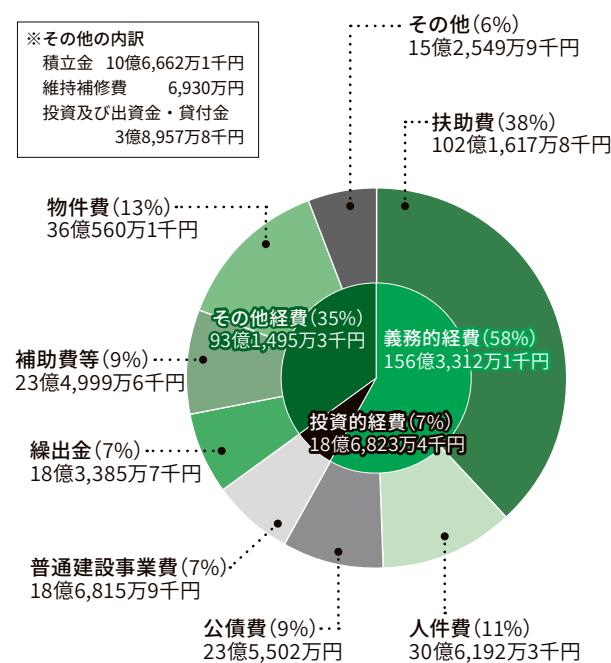
▼市の貯金と借金(令和3年度末)

(貯金)	財政調整基金	34億6,039万9千円		
	減債基金	9億8,801万3千円		
	特定目的基金	31億1,186万7千円		
	合計	75億6,027万9千円	市民一人当たり	11万8,424円
(借金)	市債(一般会計)	220億6,093万6千円	市民一人当たり	34万5,561円
	市債(企業会計も含む)	317億2,528万9千円	市民一人当たり	49万6,942円

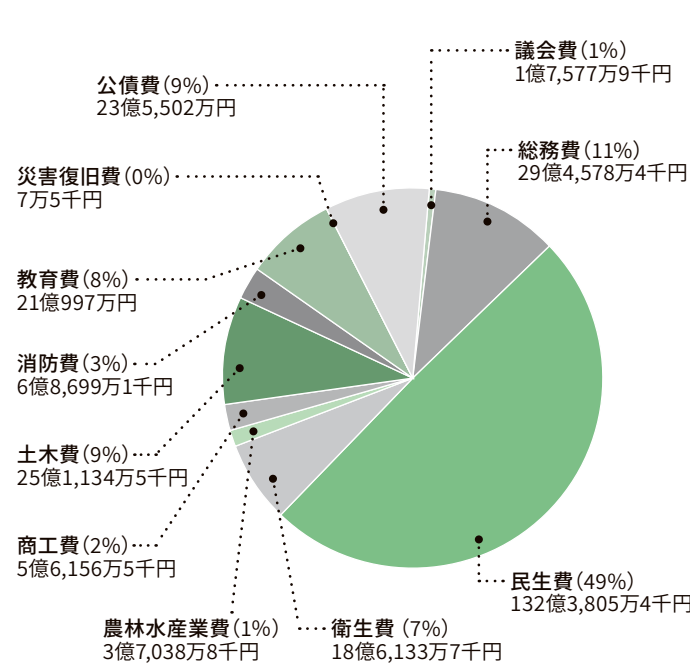
※人口は令和4年3月末の人口(63,841人)で算出しています

一般会計の歳出 268億1,630万8千円

歳出性質別グラフ



歳出目的別グラフ



差引額(形式収支額)
17億823万9千円

実質収支額
12億8,592万4千円

歳出総額
268億1,630万8千円

翌年度へ繰り越すべき財源※
4億2,231万5千円

※令和3年度中に事業が完了せず、令和4年度に繰り越す財源

歳入総額
285億2,454万7千円

差引額(形式収支額)
17億823万9千円